



議会だより

たちばな

第79号

令和4年3月定例会（第1回）



卒業おめでとう

後川内中学校

高原町立後川内中学校卒業式



もくじ

- 3月定例会のあらまし・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 2～P 5
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 6～P 10
- 議決結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 11
- シリーズ「高原での暮らしはどげんじゃひか？」・・・・・・・・・・P 12

※議会傍聴をしてみませんか。

次の議会定例会は、6月15日開会予定です。
傍聴などについてのお問い合わせは、議会事務局
局にお気軽にお尋ねください。

電話 0984-42-5138（直通）

3月 定例会

議案の概要

令和4年3月定例会は、3月9日に招集され、3月23日までの15日間の日程で開催されました。

今期定例会では、報告1件、人事案件4件、条例改正15件、承認4件、補正予算5件、議案11件、発議1件の合計41件を審議しました。このうち、新年度予算にかかる9件は、一般会計予算・決算常任委員会、総務経済常任委員会及び文教厚生常任委員会の審査や現地調査を経て、本会議で審議しました。

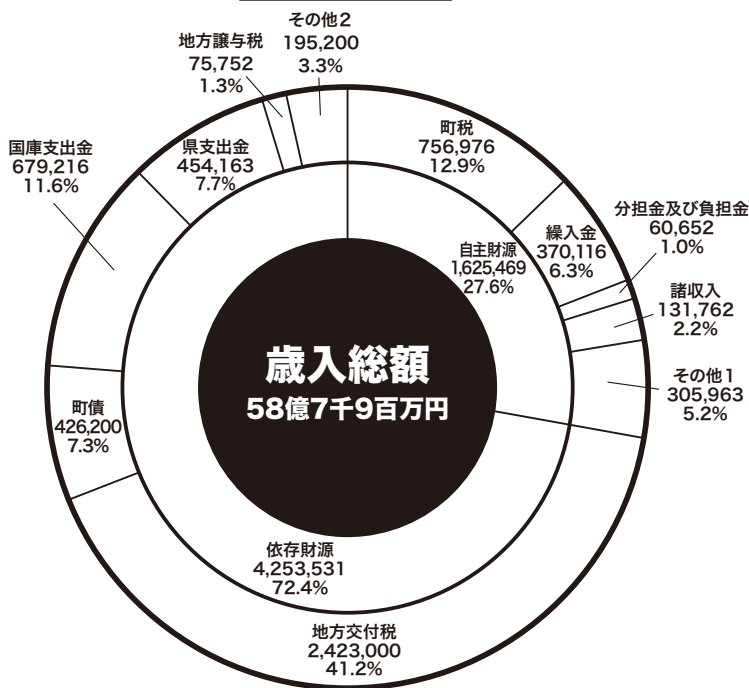
令和4年度 一般会計予算

58億7,900万円

令和4年度一般会計当初予算の歳入歳出の規模は、58億7,900万円で前年度比1億9,600万円（3.4%）の増となっています。

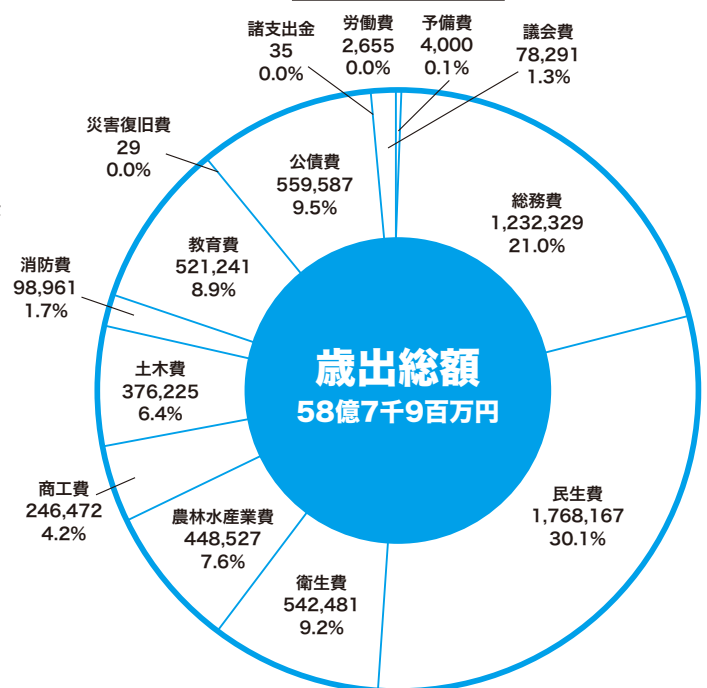
新規事業の主なものとして、魅力ある観光物産商流創出事業、地域商社活動・開発推進事業、企業版ふるさと納税・クラウドファンディング活用事業、消防ポンプ自動車購入事業、消防団員出動報酬、小学校ICT整備事業（電子黒板購入等）、非接触レジ（キャッシュレス対応）導入事業、道路補修事業（湯の平宇都前線、上町並木線）農地耕作条件改善事業（狹野1期地区・宇都1期地区）など57事業が計上されています。

歳入



(単位:千円)

歳出



(単位:千円)

※構成比は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(1) 「町民の誰もが住み続けながら、豊かさと幸せを実感できる町づくり」事業の推進

①新型コロナウイルス感染症対策

◇新型コロナウイルスワクチン接種事業	6, 175万1千円
◇高原町新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給事業	489万8千円
◇S W C（スマートウエルネスシティ）推進事業	326万円
◇たかはる宿泊施設利用助成事業	420万円
◇皇子原公園コテージ改修工事	287万7千円

②農林畜産業、商工業の振興と雇用の創出

◇中山間地域等直接支払交付金事業	4, 858万7千円
◇農地中間管理事業	490万1千円
◇県営畑地帯総合整備事業 鹿児島1,2,3期地区	2, 038万2千円
◇県営畑地帯総合整備事業 後川内1,2期地区	6, 636万円
◇森林経営管理制度事業	575万2千円
◇たかはる夏まつり支援事業	361万円
◇高原町中小企業特別融資等事業	5, 000万円



▲県営畑地帯総合整備事業後川内視察

③ふるさと納税の推進

◇ふるさと納税特産品贈呈事業	2億4, 757万6千円
----------------	--------------

④観光の振興

◇高原町観光協会運営支援事業	1, 076万8千円
◇皇子原公園・御池キャンプ村施設修繕事業	212万2千円
◇皇子原公園・御池キャンプ村管理運営委託事業	1, 784万円
◇皇子原公園・御池キャンプ村改修工事	644万5千円



▲御池キャンプ村コテージ視察

⑤町民本位（町民ファースト）の町政運営

◇たかはる創生推進事業	57万3千円
-------------	--------

⑥移住・定住の推進

◇空き家バンク事業	208万6千円
◇移住定住支援金交付事業	586万4千円
◇宮崎ひなた暮らしU I J ターン事業	510万円
◇高原町住宅リフォーム促進事業	200万円

⑦災害に強いまちづくり

◇避難行動要支援者管理システム事業	89万4千円
◇高原町地域防災計画改定事業	347万6千円

⑧公共施設の整備

◇公立保育所修繕事業	155万8千円
◇小学校修繕事業	600万円
◇中学校修繕事業	400万円

⑨子育て支援・少子化対策

◇副食費負担軽減補助事業	469万8千円
◇保育料等負担軽減事業	212万4千円
◇支援対象児童等見守り強化事業	972万3千円
◇放課後児童健全育成事業	3, 150万2千円
◇地域子育て支援拠点事業	570万2千円
◇子育てのための施設等利用給付事業	1, 082万円
◇乳幼児医療費助成事業	1, 255万8千円
◇子ども医療費助成事業	913万9千円
◇小・中学校給食費補助	1, 424万1千円
◇高原町教育資金融資事業	2, 750万円

⑩健康づくりと地域医療の充実

◇病院整備事業	1億2, 284万1千円
---------	--------------

◇健康づくり推進活動事業（簡易人間ドック）	906万1千円
◇健康教育事業	662万3千円
◇健康診査事業	1,215万5千円
◇妊産婦健康診査事業	604万2千円

⑪高齢者支援

◇高齢者の生きがいと健康づくり事業	397万1千円
◇養護措置委託事業	1億869万1千円
◇養護老人ホーム峰寿園施設整備事業	167万8千円

⑫資源と魅力を生かした地域の活性化

◇霧島ジオパーク推進事業	212万9千円
◇高原町地域活性化起業人設置事業	641万9千円
◇多面的機能支払交付金事業	121万5千円

⑬地域交通の充実

◇J R 吉都線利用促進協議会負担金	82万5千円
◇乗合タクシー（広原線、まちなか循環線を新設）	422万9千円
◇広域的バス	533万1千円
◇地域間幹線バス【コロナ交付金】	183万円

⑭教育環境の整備

◇外国語指導助手配置事業	528万円
◇教育支援事業	801万7千円
◇小学校給食運営事業（給食費補助含む）	6,329万1千円
◇小学校町費職員配置事業	3,059万1千円
◇小学校ICT整備事業	2,487万1千円
◇学校施設整備事業（高原中学校 管理棟屋根補修工事・体育館照明LED化工事）	3,248万6千円
◇中学校町費職員配置事業	1,041万2千円
◇中学校ICT整備事業	1,406万4千円

（２）町債の状況

◇令和4年度末残高見込額	51億8,099万6千円
--------------	--------------

【主な新規事業】

◇委員会赤外線マイクシステム整備事業【コロナ交付金】	316万7千円
◇外部デジタル人材配置事業	211万2千円
◇保育士確保対策事業	50万円
◇高原町かんしょ生産体制強化事業	63万4千円
◇乳用牛生産性向上対策事業	56万5千円
◇高原町和牛次世代確立対策事業	430万円
◇農地耕作条件改善事業（狹野1期地区）	2,000万円
◇農地耕作条件改善事業（宇都1期地区）	2,000万円
◇県単独調査計画事業（霧島狹野原地区）	480万円
◇魅力ある観光物産商流創出事業	1,459万6千円
◇地域商社活動・開発推進事業	3,000万円
◇高原町魅力情報発信事業【コロナ交付金】	750万円
◇企業版ふるさと納税・クラウドファンディング活用事業（企業版関係人口づくり事業）	500万円
◇道路排水事業（単独）村移湯の元線	670万2千円
◇道路舗装事業（単独）並木中入線外1路線	2,073万7千円
◇道路補修事業（補助）湯の平宇都前線	3,550万円
◇道路補修事業（補助）上町並木線	3,100万円
◇橋梁補修工事（補助）安丸柳野線（前原橋）	800万円
◇並木団地56-1棟屋上防水改修工事	485万円
◇消防団員 出動報酬	910万7千円
◇消防ポンプ自動車購入事業	2,604万1千円
◇高原町教育振興基本計画（後期）策定業務委託事業	377万8千円
◇小学校ICT整備事業（電子黒板購入等）【コロナ交付金】	699万2千円
◇中学校ICT整備事業（電子黒板購入等）【コロナ交付金】	327万円



▲農地耕作条件改善事業（狹野地区）

令和4年度当初予算

区 分			令和4年度当初予算 (A)	令和3年度当初予算 (B)	比 較	
					増 減 額 (A)－(B)	増減率 (%)
一 般 会 計			5, 8 7 9, 0 0 0	5, 6 8 3, 0 0 0	1 9 6, 0 0 0	3. 4
特 別 会 計	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業		5 0 4	6 9 1	△1 8 7	△2 7. 1
	農 業 集 落 排 水 事 業		2 5, 0 7 3	3 1, 2 8 2	△6, 2 0 9	△1 9. 8
	国 民 健 康 保 険		1, 4 9 7, 8 1 0	1, 5 0 5, 1 3 8	△7, 3 2 8	△0. 5
	介 護 保 険 事 業	保 険 事 業 勘 定	1, 4 2 4, 1 8 8	1, 4 4 1, 0 5 6	△1 6, 8 6 8	△1. 2
		サ ー ビ ス 勘 定	5, 7 7 9	5, 7 2 3	5 6	1. 0
		計	1, 4 2 9, 9 6 7	1, 4 4 6, 7 7 9	△1 6, 8 1 2	△1. 2
	後 期 高 齢 者 医 療		2 7 7, 4 4 2	3 1 1, 4 8 5	△3 4, 0 4 3	△1 1. 0
計			9, 1 0 9, 7 9 6	8, 9 7 8, 3 7 5	1 3 1, 4 2 1	1. 5
企 業 会 計	水 道 事 業 計	収 益 的 支 出	1 9 4, 3 3 1	1 9 3, 5 5 0	7 8 1	0. 4
		資 本 的 支 出	1 0 5, 1 9 4	1 0 8, 5 8 5	3, 3 9 1	△3. 1
	病 院 事 業 計	収 益 的 支 出	1, 0 1 9, 3 8 8	1, 0 8 3, 7 6 3	△6 4, 3 7 5	△5. 9
		資 本 的 支 出	5 1, 6 0 9	6 3, 5 9 0	△1 1, 9 8 1	△1 8. 8
	工 業 用 水 道 事 業 会 計	資 本 的 支 出	2, 0 1 3	2, 0 1 3	0	0. 0

(単位：千円)

※工業用水道事業会計については、用水の供給がないため、資本的支出のみ計上しています。

ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求めます。

高原町議会では、ロシア政府に対して、「武力行使の即時停止」と「ウクライナ領土からの完全撤退」及び「平和的な対応」を求める決議を議決しました。
決議文は次のとおりです。

ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議

世界中が新型コロナウイルス感染症への対応に追われている中、ロシア軍は、2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵攻を開始した。さらにその後、民間人を含め多数の犠牲者を出し続けている。これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国際秩序を脅かす侵略であり、断じて容認できない暴挙である。

よって、本町議会は、ロシア軍による攻撃とウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求めるものである。

また、政府においては、邦人の確実な保護や我が国への影響対策について万全を尽くされるよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月14日

高 原 町 議 会

NO! ハラスメント



じん 陣
けいすけ 圭介 議員

○感染症対策

問 濃厚接触者等に対する置き配又は買い物支援等検討できないか。

答 個人情報について県からの情報提供がないため、検討したくてもできない状況。

問 県に対して働きかけは。

答 生活必需品を含め買い物等お困りになるであろう。Web会議等で話題になったことはないが、機会があれば要望したい。

問 濃厚接触者等が休業した場合の所得の救済策は。

答 雇用調整助成金、休業支援金・給付金等の利活用をお願いしたい。

問 保健所の管理下におかれると、日常生活が制限される。感染症をひとつの災害ととらえ食材等の備蓄啓発をお願いしたい。

答 啓発を図る。

問 ○ハラスメント対策体制の構築は。

答 昨年要綱を策定し、相談窓口を設置した。その後、全職員を対象とした研修会も実施した。

問 聞き取りの手法は。

答 真実を述べるように促し、虚偽の発言をすれば懲戒処分等の可能性があることを説明している。

問 ハラスメントに関し、主観の入った偏った公文書作成が行われている疑いは一切ないか。

答 あつてはならない。周りの職員からの聞き取

り調査や客観的な事実を収集することが重要。調査結果と作成された文書との整合を慎重に行う。

問 管理職が加害側当事者である場合は。

答 法及び規則に則り、副町長及び総務課長において必要な措置を講じる。



○放課後児童クラブ

問 昨年一般質問した後の現状は。

答 待機児童の解消には至っていない。高原小学校を利用した放課後児童クラブの設置を計画している。



○休校期間後の学力分析

問 各種対応策の効果は。

答 教育課程の見直し、家庭学習の課題準備、学力向上ミーティング等により、中学校においては国数社理のうち3教科が向上している。現在、この結果をもとに、今年度の復習や授業改善に取り組んでいる。



因循姑息にあるべきか 進取果敢たれ



ふくざわ たくじ
福澤 卓志議員

○住民サービス

問 庁舎前公衆電話撤去に伴う町民対応は。

答 窓口でも対応しているが検討する。

問 防災行政無線の確認を専用ダイヤルでも確認できないか。

答 ホームページ、防災メール、公式LINEを活用している。



高原町公式LINE
QRコード

問 3回目接種券発送の状況は。

答 2回目接種後6カ月経過者に随時配送している。集団接種や病院等で速やかに出来るようにネット予約なども活用を。

問 5歳から11歳は。

答 3月4日503人に接種券を発送し、随時接種を行っている。

○教育行政

問 コロナ禍の学習支援等の対応は。

答 心理面のケアや自宅学習支援、学童保育担当課との連携を行う。

問 各種ボランティア対

応は。

答 内容の見直しや研修会、情報交換などの機会を準備する。

問 クラブ活動のガイドラインは。

答 ガイドラインは無いが、協議や研修を行う。

○総合政策行政

問 本町ホームページの更なる改善は。

答 担当者を中心にリニューアルしていく。

問 広報たかはる「町民の声」聴取の工夫は。

答 匿名でもお声を頂いており、町政運営の参考にしている。

問 目に見えないところでご尽力いただいている

町民を表彰できないか。

答 町制施行記念式典（5年に1度）で行っている。

問 広原定住促進住宅の建設を。

答 当面の間、見合わせる。



▲広原移住定住促進住宅未建設地

○農林行政

問 森林環境譲与税の使途に工夫を。

答 検討していく。

問 飼料作物の現地調査は改善できるのでは。

答 合理的で簡素化でき

る事例があれば取り入れる。

問 資材等材料の支給はできるか。

答 要望があれば現地調査を行い、支給判断する。

○環境行政

問 不法投棄等の通報は。

答 2月末時点で90件弱。

問 ゴミステーション老朽化、掲示物の改善を。

答 掲示物は提供している。

問 未回収ゴミの対応は。

答 管理者及び町民の協力が不可欠である。



▲ゴミステーション未回収ゴミ

高原町元氣化実現へ連携強化を



ぬくみず よしあき
温水 宜昭議員

○地域産業の育成と振興

問 建設事業関係者等へのコロナ対策は。

答 収入減対策支援事業（18業者が対象）や利子補給事業（14業者が対象）を実施した。

問 公共事業の受注状況は。

答 直近3年間で191件（不調3件）12億3千万円である。

問 住宅取得支援金交付事業の町内業者の受注状況は。

答 直近2年間で19件あった。

問 地元高校に土木・建築科の再設置を望む声があるが。

答 2市1町や事業関係者との意見交換を深めてゆく。又、令和2年卒業生1名が都城高専へ進学されている。

問 新担い手3法への取り組みは。

答 工期の平準化へ向けて事業者さんの負担軽減に取り組む。又、工事経費等については国、県の基準に準じて実施してゆく。

問 今後の地域産業の育成に向けては。

答 大型事業計画も含め

て地域経済の活性化や雇用確保に向け可能な限り支援して行く。



○公共施設等整備の基本方針について

問 小学校建設が優先された理由は。

答 学校のあり方検討委員会や高原町公のたても等の整備検討委員会の整備方針の検討により決定した。

問 小学校建設の進捗状況は。

答 令和4年2月24日基本計画等策定業務の業者選定を行ない7月29日までに計画策定する。

問 学校統合による最大のメリットは。

答 集団による教育の充実、クラス替えの効果、指導体制の充実等が図られ、児童生徒の能力を伸ばしつつ、社会自立の基礎、国家、社会の形成者としての基本的資質を養う学校となること、子どもたちにとって一番大事であると考える。

問 小学校建設の財源計画は。

答 現時点では建設費用を約15億円と見込み、5億円を国の補助事業で活

用し、起債の借り入れを4億5千万円、又、公共施設等整備基金5億円と学校基金5千万円で賄う予定である。

問 今後の公共施設整備へ向けては。

答 施設の老朽化・人口状況・住民のニーズ・財源等を考慮し、公共施設等総合計画や個別計画を反映した取り組みを行ってゆく。



▲高原中学校



高原高校跡地の利活用等



すえなが 未永 みつる 充議員

○産業振興

問 高原町は、地域商社設立に向け、ワーキンググループにて事業提案されたのか。

答 テーマを「ふるさと納税」「特産品開発」「子育て」「アウトドア」「飲食店」5つに分けて提案され、事業化に向け動きだしているものもある。

問 地域資源を生かした地場産品の開発をどのようにおこなうのか。

答 特産物企画部として、JA、商工会、農家、事業所と連携してふるさと納税の推進と農畜産物の加工品の開発をおこなう。

問 高原高校跡地利用として、廃墟とした校舎が民間にて活用できる状況になっているが町としての考えは。

答 民間が所有している普通教室棟、体育館、グラウンド等を地域住民やスポーツ文化団体、各種団体に活用していくために意向調査をおこない民間会社と基本的な覚書を締結していく。施設管理運営については、所有する民間企業、また町で構

成される運営協議会にて今後協議する。

問 高原高校跡地に「奥霧島地域商社ツナガルたかはる株式会社」を設立して、地場産品の開発はできないか。

答 会社は、町の遊休施設を活用し、高原高校の施設については、今後検討していく。



▲旧高原高校の校舎

○移住・定住推進

問 広原地区に定住促進住宅が建設されているが分譲地としての考えは。

答 補助金等の償還もあり今後検討していく。

問 空き家バンクの登録数と募集物件は。

答 住宅73件、店舗2件、土地5件の80件で募集物件は、住宅2件、土地5件の7件である。

問 空き家バンクとして、農地付き賃貸は、どれくらいあるか。

答 農地付き賃貸で2件、売却で2件成約している。

○行政機能の発揮

問 職員の能力開発をおこなっているか。

答 行政相談に対応する職員の能力を向上するた

めに、宮崎県市町村振興協会等の研修をおこなっている。

○不祥事の再発防止

問 職員を組織的に支援する仕組みがなされているか。

答 講師に弁護士を招き、コンプライアンス研修を実施している。

問 不祥事の再発防止のための行動指針を作成しているか。

答 令和2年10月に行動指針を作成し研修をおこなっている。又高原町職員の心得を5項目定め、名札の裏に常時携帯している。



小学校建設と並行して庁舎建設を



まえはら じゅんいち
前原 淳一議員

○庁舎建設

問 事務的なものは、同時に進めるべきでは。

答 建設地など具体的な検討については並行して取り組んでいく。

問 震度6クラスの地震で、最悪の場合、職員に犠牲が出る。

答 避難訓練等実施しながら対応していく。

○町立病院

問 経営規模及び今後の運営方針は。

答 今年の4月より56床から39床に、外来は、土曜日の午前は診療を継続し、木曜日の午後を休診にする。今後の方針については、国、県、西諸の各公立病院を始め、西諸医師会その他関係機関との調整が必要で、患者数の動向や医師確保、町財政状況を見極めながら必要に応じて検討していく。

問 医師確保の見通しは。

答 現状では困難を極めている。

問 診療所としての考えは。

答 手段としては認識しているが、総合的に検討する必要がある。

問 町出身医師に無償貸与の考えは。

答 一つの方法だと認識している。

○歩道の危険箇所

問 町内で危険なところはないか。

答 情報や要望が上がった箇所については調査し改善を講じている。

問 高齢者は1〜2cmの段差でつまづき倒れる。

答 より一層点検調査に努める。

問 国・県道は。

答 年に1回要望をあげている。



○高齢者の相談窓口

問 窓口の現状は。

答 高齢者に限定した窓口は設置していない。

問 相談における対応は。

答 ほほえみ館では、高齢者あんしん係で対応するとともに、できないものについては関係する部署と連携し適時対応している。

問 相談内容は。

答 介護保険や認知症に関すること、その他健康や生きがい等が主なもので、令和3年度では4,048件受けている。

問 相談者の分析は。

答 電話相談が約半数で、本人あるいは家族が主だ。性別では女性が男性の約3倍となっている。

問 内容分析した結果を広報で公表するべきだ。
答 検討する。

問 相談に行くと、「係がない」などと言われるとの声がある。
答 正副の担当制をとっているが、職員に通知をする。

問 総合案内所開設の考えは。
答 総合案内人を含め検討する。



●固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。
増田 玲子さん（新任）（任期令和4年5月8日～令和7年5月7日）

●人権擁護委員の候補者の推薦について同意しました。
久保田 光信さん（再任）、新福美代子さん（新任）、新福正敏さん（新任）
（任期令和4年7月1日～令和7年6月30日）

よろしく
願います。

令和4年 第1回定例会議議決結果

議案 番号	件名	議決 結果	①陣 圭介	②反田 吉己	③松元 茂春	④中村 昇	⑤温水 宣昭	⑥福澤 卓志	⑦末永 充	⑧入佐 廣登	⑨前原 淳一	⑩温谷 文雄
報告 第1号	専決処分について（専決第2号） 損害賠償の額を定めたことについて	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
承認 第1号	専決処分について（専決第1号） 令和3年度高原町一般会計補正予算（第18号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認 第2号	専決処分について（専決第3号） 令和3年度高原町一般会計補正予算（第19号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認 第3号	専決処分について（専決第4号） 令和3年度高原町一般会計補正予算（第20号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認 第4号	専決処分について（専決第5号） 令和3年度高原町一般会計補正予算（第21号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第1号	高原町職員の服務の宣誓に関する条例及び公平委員会の委員の服務の宣誓に関する条例の 一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第2号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第3号	学校基金の設置・管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第4号	高原町情報公開条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第5号	高原町個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第6号	財産の無償譲渡について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第7号	令和3年度高原町一般会計補正予算（第22号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第8号	令和3年度高原町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第9号	令和3年度高原町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第10号	令和3年度高原町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第11号	令和3年度高原町病院事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第12号	高原町消防団設置条例の全部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第13号	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第14号	職員定数条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第15号	高原町児童プール及び児童遊園の設置並びに管理運営に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第16号	高原町都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第17号	高原町公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第18号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第19号	高原町皇子原公園の設置及び管理に関する条例及び高原町御池キャンプ村の設置及び管理 に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—
議案 第20号	高原町介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第21号	令和4年度高原町一般会計予算	可決	●	○	○	●	○	○	○	○	○	—
議案 第22号	令和4年度高原町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第23号	令和4年度高原町農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第24号	令和4年度高原町国民健康保険特別会計予算	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第25号	令和4年度高原町介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—
議案 第26号	令和4年度高原町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—
議案 第27号	令和4年度高原町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第28号	令和4年度高原町病院事業会計予算	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第29号	令和4年度高原町工業用水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第30号	第6次高原町総合計画の策定について	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第31号	特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例及び町長等の給与の特例に関する条例の一部 を改正する条例	可決	○	●	○	○	○	●	○	○	○	—
議案 第1号	ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

ようこそ高原町へ シリーズ④

高原での暮らしは、どげんじゃひか？

◆◆◆◆◆ 松 山 徹さんファミリー ◆◆◆◆◆
まつやま とおる

○移住のきっかけを教えてください。

40歳のころ高千穂の峰を間近に望む皇子原がとても気に入って家を建てたのですが、家庭の事情で移住できないまま22年が経ってしまいました。子育てや両親の介護がひと段落し念願の移住ができました。

よろしく
お願いします



○実際に高原町に住んでみていかがですか？

元々田舎に住んでいましたので不便は全く感じません。車で10分以内で町内のスーパーに行けますし、急がないものはネットで注文することもできます。一番ありがたいのは人の温かさです。22年前から地域の方々との交流があり、皇子原公園での花見や貸し切りバスでの小旅行などにも何度か参加させていただきました。今回正式に移住が決まったことを総会で報告しましたところ、みなさんに温かく迎えていただきました。これまではお世話になることばかりでしたが、地域の一員として進んで役目を果たしていきたいと思います。

○移住してよかったことは？

朝は鳥の声で目覚め、おいしい水や空気、自分で育てた野菜を味わい、夜は満天の星空を見上げて生活できることに幸せを感じています。静かな環境で自分の好きなことに没頭できるようになったこともありがたいです。

○高原町に来て驚いたことは？

一番驚いたのはごみの分別ルールです。役場でごみの分別の仕方が書かれた分厚い冊子をいただいていたので勉強中です。限りある資源を大切にして豊かな環境を守るためにも資源のリサイクルに取り組もうと思います。

○お気に入りの場所は？

自宅の庭から見上げる高千穂の峰です。春は薄紫、夏は濃い緑、秋は紅葉、冬は雪という具合に四季折々の衣をまとった雄大な姿に感動します。清流ランドの遊歩道もおすすめです。

○これからの移住者へのアドバイスは？

高原町のみなさんはどなたが移住して来られても温かく迎えてくださると思います。地域に溶け込んでそれぞれの特技を生かしながら支えあっていけたらいいなと思っています。

諸先輩方が築き上げてきた議会だよりを今後とも、さらに工夫しながら、皆様に親しまれる「議会だより」になるよう努めて参ります。

(松元 茂春)

平成14年9月に「議会だより編集委員会」を設置し、第1号を発行してから、令和4年3月定例会の発行第79号まで、約20年間にわたり、議会案件や議会活動の内容等、いち早く町民の皆様にお知らせ出来るよう、議会だより編集委員会で協議し発行してきたところで



編集後記